

元教室生・ご家族様

残暑お見舞い申し上げます。

ごぶさたしておりますが、その後いかがお過ごしでしょうか。

アトリエの活動も、東日本大震災・原発事故以来だいぶ変わりました。

教室も南飯渕と北町アトリエの相馬会場のみとなり

体験活動も放射能の影響で全て中止せざるを得ず、644回実施した活動が今では夢のようです。しかし、アトリエでの活動がどんなにみんなの心の成長に必要であったということは片時も忘れず、スタッフの苦悩が続き涙しました。それでも震災5年後から、田植え・味噌作りの体験だけは再開できました。そしてコロナ禍の中、まだ不自由な生活が続きますが、その中で精いっぱいできる事を繋げ、これからも**楽しかった**と心に残るアトリエでありたいと願い活動しています。

相馬絵画研究所創立55周年記念出版 ご案内と頒布願い

さて、皆様方のご愛顧をもちまして当法人は令和2年度に**創立55周年**の節目を迎えました。相馬絵画研究所としてスタート以来、保護者の皆様はじめ地域の皆様その他多くの関係者の方からご理解ならびにご支援をいただき、たくさんの活動を実践することができました。スタートは美術教育でしたが、子ども達の可能性を引き出し成長を促すため、様々な体験活動にも取り組んでまいりました。この間、子どもの問題行動などに心痛め、福祉の勉強をしたのも今の活動に大きく繋がり、その結果として幼少年から高齢者の方までのオアシス（デイサービス・訪問介護・訪問タクシー・居宅介護支援事業所）が作れたことを嬉しく感じております。

これも純真な心をいつも絶やさず見せてくださった教室生の皆さんはじめ今まで支えてくださった保護者様・多くの関係者の方々のお陰で、感謝の気持ちでいっぱいです。

相馬絵画研究所55周年を記念しまして、55年間の実践や想いを元スタッフ・元教室生・元保護者の方々等55名のお力もお借りしまして編集しました**命の逆算と相馬名勝30景 倉本信之手彩色木版画集**を3月に出版できました。

ぜひ皆さんの手に取っていただき、当時を思い出しながら少しでもホッとできる時間をお過ごしいただけたら幸いです。別紙申し込み書を同封しご案内申し上げます。

残暑厳しい時節柄、どうぞご無理なさらずにご自愛のほどお過ごしください。

令和3年8月吉日

NPO法人 ふれあいサポート館アトリエ
相馬絵画研究所
倉本 信之

創立55周年記念誌出版担当 倉本 まり子・スタッフ一同

相馬市と相馬市教育委員会に命の逆算と相馬名勝 30 景倉本信之手彩色木版画集を
100部ずつ寄贈させていただきました。 教育長さんからのお礼状です



拝啓 向暑の候、倉本ご夫妻におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

さて、この度は、貴重な書籍をご寄贈いただきましたことを深く感謝申し上げます。ご夫妻よりご寄贈いただきました「命の逆算」「相馬名勝三十景」は、市内各小中学校に配置させていただきました。

倉本夫妻の回顧録ともいえる「命の逆算」には、ご夫妻の歩まれてきた道のりと、実体験から得られた見識が書かれており、読む者の心に染み渡りました。特に、まり子様の子育てに対するお考えや信之様のチベットでの体験談は、これから未来を歩む幅広い世代に道標となるものです。相馬絵画研究所 55 周年にちなんで寄せられた 55 名の方々のお話も、様々な分野、幅広い世代の方々によって書かれており、児童・生徒だけでなく、教職員にも大変価値のある内容となっております。

木版画集「相馬名勝三十景」は、万葉の時代より伝えられた相馬の名勝が、力強く柔らかな木版と鮮やかな色彩で描かれ、見る者の心を捉えます。添えられた和歌とともに、今は見ることのできない相馬の素晴らしい風景を想像させてくれました。この木版画集の作成には、資料収集のために多くのご苦労があったことも推察されます。美術的な価値だけでなく、歴史資料としても大変価値のある内容でございます。

各校に配置した 2 冊の書籍は、児童・生徒、そして教職員が常時閲覧できるようにしてございます。また、来校した保護者にも閲覧していただけるようになっております。相馬を愛するご夫妻の思いが多くの方々に伝わり、郷土を愛する思いを強くしてくれることと信じてやみません。

コロナ禍により、教育の分野では多くの制限がかかる中ではございますが市教育委員会といたしましては、予防対策を講じながら子どもたちの学びを止めないよう教育活動を進めてまいりますので、今後とも、本市教育へのご協力を賜りますようお願いいたします。

末筆となりましたが、倉本ご夫妻のますますのご活躍と相馬絵画研究所のますますのご発展を祈念いたしまして御礼のごあいさついたします。 敬具

令和 3 年 7 月 吉日

相馬市教育委員会 教育長 福地憲司